



Title	日米関係（沖縄返還）14(45・4・17岸所長・フィアリー 民政官会談 外務省外交史料館レファレンス番号： H260180)
Author(s)	-
Citation	平成26年度外交記録公開(1) 公開日：平成26年7月24日 外務省外交史料館管理番号：2014-2730 CD・DVD番号： H26-003
Issue Date	
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43789
Rights	外務省外交史料館所蔵資料

45
~~44~~
4
197
山形所長 三浦一 民政官会談

大政事外外領官
 事務次官 典房
 官審長 長
 人電厚計
 文会當給
 長 参 参 参 参 参
 北 北 中 南 西 東
 参 参 参 参 参
 参 参 参 参 参
 参 参 参 参 参
 参 参 参 参 参
 参 参 参 参 参

5
 2
 45
 注意
 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写
 総番号(TA) 18183
 70年 4月 19日 16時02分 ナハ 主管
 70年 4月 19日 19時45分 本省 署 米北
 外務大臣殿 岸 沖繩事務所長
 民政官との会食(連)

第125号
 総務長官の第125号
 17日貴方の招待によりファイアー民政官との
 会食(当方宮崎、賀陽、貴方、アーク、川村
 同席)にて、「ラ」の連べんに下地
 を参考まで。
 1. 沖繩の基地労務者の給与其他は本土
 の水準まで引き上げた場合
 (1) 当地の物価指数などから見て、当地労
 務者が実質的に本土と上回る生活水準
 を享受することとなり、
 (2) 当地における労働賃金を押し上げること

外務省

注意
 1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
 2. 本電の主管変更その他については検閲班に連絡ありたい。

電信写
 なるが、日本政府はこの点に關しどう考て
 いるかと質向。この向題に關する米側の関心
 の所在を示した。
 2. 渡船手續の簡素化に關しては、總
 務府からの諸提案につき前向きに検
 討中であり、同政参加を撞き同會議
 の入域の自由化も含めて特に公勞員の
 場合については優先的に配慮したい事
 である。
 3. G.R.Iの予算の財源不足の向題に
 ついては、憂慮端、球政府に対しては用
 意の歳出の合理化を警告している事
 であり、日本政府として為すべきこと
 として、日本政府の好意的配慮
 を切望している。 13)

外務省